

技術の名称

## 無線通信ネットワークシステム

## 適用分野

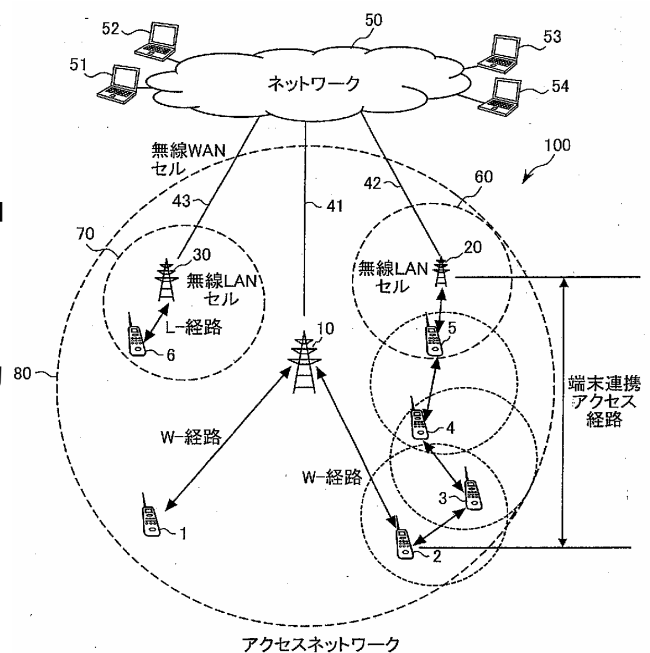
携帯電話、PHS、無線LAN、Bluetooth、ZigBee

■ 目的 所望の基地局に高能率でアクセス可能な無線通信ネットワークを提供する。

■ 効果 現在のコグニティブ無線ネットワークにおいては、複数の無線システムの各々は、端末と基地局との間で直接無線通信を行う構成であるため、各端末が所望の基地局に高能率でアクセスすることは困難であったが、本発明によれば、所望の基地局に高能率でアクセスすることができる無線通信ネットワークが得られる。

■ 技術概要  
特記事項、図  
など

無線WAN端末1~4及び無線LAN端末5、6は、無線WAN基地局10及び無線LAN基地局20、30へアクセスするための単一経路或いはマルチホップアクセス経路を形成し、無線WAN端末1~4及び無線LAN端末5、6の各々は、複数の無線通信経路を用いた無線通信のスループットを維持すると共に、複数の無線経路を用いた無線通信の遅延時間を相対的に低下させる経路切り換え処理を行うよう、無線WAN端末1~4及び無線LAN端末5、6のうちの特定端末を制御し、その特定端末は、基地局からの制御に応じて経路切り換え処理を行う。



■ 主たる提供特許 特許等の名称 : 無線通信ネットワークシステム  
登録番号 :  
出願番号 : 特願2006-242935 出願日 : 平成18年9月7日  
公開番号 :

■ 実施実績 ○有、無 ■ 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp